

Stirling Gardens

スターリング・ガーデンズ

歴史ある最古の庭園



パース市内で最も古い庭園です。植民地の一角を占める街としてパースを拓いた英国人外交官、James Stirling 総督の名にちなんで、この庭園はスターリング・ガーデンと名付けられました。

1845年からキングス・パークの植物園が正式に開園した1960年まで、ここは植物庭園として植物学の発展や園芸技術の向上、また、パース市民に緑を供給する場所として役割を担いました。

この庭園は、オフィス街の中心に位置し、パース市役所に隣接しています。バラック・ストリートとセントジョージズ・テラスの交差点にあるこの庭園の入り口には、James Stirling 総督の銅像を見ることができます。また、セントジョージズ・テラス沿いにはユニークなカンガルーの銅像や、パース市が設計した人工池もあり、見所の1つとなっています。



カンガルーの銅像と一緒に記念撮影をする人たちの姿も



人工池の奥に隣接するパース市役所

設備

